

CCBJニュースレター 第75号

2020年06月25日

会員の皆様、

本日は**CCBJ**の定時総会開催日です。総会へのご出席または委任状をご提出いただき感謝申し上げます。

今回の総会はオンラインで行われ、今年の活動計画について協議します。

6月は日系ブラジル人社会にとって重要な意味となりました。在日ブラジル人コミュニティは**30**周年を迎え、日本人のブラジル移住は**112**周年を迎えました。また今年は日伯修好**125**周年にも当たります。

ブラジルと日本の両国は深い絆で結ばれており、こうした関係はビジネス分野でも成果をもたらしています。

今月号では、コロナ後のブラジルの電力分野の展望について、トジーニ・フレイレ法律事務所パートナーでインフラ・エネルギー担当のペドロ・G・セラフィン氏に解説していただきました。

そのほかにも**PwC**やブラジル全国工業連盟、ブラジル中央銀行がまとめた企業向けの新型コロナ対応策に関する記事も掲載しましたのでご覧ください。

それではよろしく申し上げます。

CCBJ会頭
行徳セルソ

(寄稿)

ブラジルの電力分野 ― コロナ後の展望

ペドロ・G・セラフィン

トジーニ・フレイレ法律事務所パートナー インフラ・エネルギー担当

中国の生鮮市場を発生源とする新型コロナウイルスによるパンデミックが起こる可能性については多くの人が予想はしていたが、日常生活や経済、政治、国際関係などにこれほどの影響が出ると考えていた人は少ない。

新型コロナウイルス感染拡大の抑制のためには強硬な隔離政策が有効な措置であることは否定できないが、こうした手段は様々な分野で活動中止を強制することになり経済に及ぼす影響は大きい。

ブラジルでは、新型コロナウイルス感染症対策に関する意見の相違から連邦政府と州政府、地方政府が対立し、国はこうした事態によってもたらされた問題への対応を迫られている。国境を再開し、隔離解除後の復興に向けた準備が整っているように見受けられる国もある一方で、ブラジルの新型コロナ感染のピークは（本原稿執筆現在の）楽観的な予想でも7月上旬以降となり、隔離緩和は8月中旬以降となる見込みだ。こうした状況の中、ブラジルの今年のGDPは大幅に落ち込むと見られている。

電力分野でも新型コロナによる影響はすでに現れているが、長期的な影響の懸念もある。

ブラジルでは国家電力庁（ANEEL）が実施する入札によって、電力を買取り配電する業者が決定するが、隔離政策による休業や商業ビルの閉鎖で電力消費が最大20%ほど落ち込んだため、ANEELは今年予定されていた入札2件を中止した。・

電力業界の財務状況の健全性を維持するため、ANEELは配電業者向けに総額160億レアルの融資を行なっている。また電気料金に上乗せする形で「Conta Covid」と呼ばれる負担金の徴収も検討（本原稿執筆時点では協議中）されている。

隔離緩和後にどの程度エネルギー需要が回復するかは予測不可能だが、ANEELは規制最新化により電気業界で新たなビジネスチャンスを創出する準

備を進めている。また今後は電力購入契約（PPA）を結ばずにスポット市場に特化した発電所が増加すると見られている。

ブラジルの国土面積や全国レベルで統一された電力系統を有する点などから、今後も新たな送電事業の入札が引き続き実施されることになると考えられる。また新規の発電事業者との契約締結のための入札もまもなく再開すると見られる。事業の実現には数年単位の時間を要するため、ANEELとしては需要の増加を察知でき次第、新規契約を締結できるようにしておく必要がある。

それに加え、ブラジル政府は電力公社エトロブラスの民営化や、数10億レアル規模の収益が見込まれるアングラ3号原子力発電所の民営化に積極的な姿勢を示している。

これらはすべて現時点では保留案件となっているが、近い将来ブラジルは日本企業を始めとする海外投資家を対象とした投資機会を再び創出するようになるだろう。

コロナショックを乗り切るために

PwCが行ったグローバルクライシスサーベイ2019では、様々な分野の企業の危機対応の事例が分析・紹介されています。危機を経験した企業の中には、会社としてより強くなり業績改善につながったという事例も報告されています。

PwCがまとめた戦略はこちら：

<https://www.pwc.com.br/pt/estudos/servicos/consultoria-negocios/2020/covid-19/covid-19-crisis.html>

(経済)

国立経済社会開発銀行の企業向け融資

ブラジル全国工業連盟（CNI）は、ブラジル国立経済社会開発銀行（BNDES）が企業支援のために打ち出した緊急融資制度について解説したe-bookの配信を開始しました。総額20億レアルの緊急融資に関する12のQ&Aがまとめられています。融資期間は最大5年、据置期間は最大2年。

詳細はこちら：https://bit.ly/NAC_BNDES_Cadeias_Produtivas

COVID-19の影響への対応策

ブラジル中央銀行は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な拡大による経済への影響を抑えるために政府が打ち出した対策（就業支援や融資など）をまとめて紹介しています。ブラジル中央銀行は現在の危機の中、市場の機能性を維持し実体経済を支えることを主な目的として掲げています。

詳細はこちら：

https://www.bcb.gov.br/acessoinformacao/medidasdecombate_covid19

出所：ブラジル中央銀行
